

<Japan Buy-out Deal Conference in 名古屋> 企業価値向上シンポジウム

～事業再編、事業承継、事業再生、海外展開における戦略的視点～

謹啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。この度、名古屋にて、「企業価値向上シンポジウム」を開催することになりましたのでご案内させていただきます。企業の競争力強化のための戦略的視点が重要になってきている中で、名古屋を中心とする東海地区の企業の経営者の皆様に有益な情報をお伝えできればと思います。

近年、M&A(mergers & acquisitions)に加え、MBO(management buy-outs)等の「バイアウト」の手法が企業価値向上のための戦略オプションとして認識されつつあります。名古屋地区においても、飲料メーカーのポッカコーポレーション、喫茶店チェーンのコメダ、食器の世界ブランド「ナルミ」の鳴海製陶など、バイアウト・ファンドの支援機能を戦略的に活用して飛躍を遂げた企業が出てきました。本シンポジウムでは、バイアウトの手法と事例を、事業再編、事業承継、事業再生、海外展開との関連で分かりやすく解説します。

経営改革を目指す企業の経営者、中国を中心としたアジアへの進出・強化を目指す企業の経営者、後継者問題を抱えるオーナー企業の経営者、業績低迷からの脱却を目指す再生企業の経営者などにお薦めです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催要領

【日時】

2012年1月25日(水) 13:20～18:15 (12:50 受付開始)

【場所】

名古屋ミッドランドホール(名古屋駅徒歩5分)

【参加費】

1名 18,000円(税込)

【主な参加対象】

- ・東海地区の企業の経営者、経営企画担当、財務担当、海外企画担当、社長室
- ・MBO(management buy-out)等のバイアウト実施企業の経営者
- ・金融機関、コンサルティング・ファーム、M&A アドバイザリー・ファーム、弁護士、会計士、税理士

【お申し込み方法】

申込書でのFAX送信かWebサイト上(<http://www.jbo-research.com/>)で申込書をダウンロードしメール添付で送信下さい。

Lead sponsors

Advantage Partners, LLP



FRONTIER MANAGEMENT INC.
フロンティア・マネジメント株式会社



三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

Co-sponsors



Japan Private Equity Co., Ltd.

CITIC CAPITAL
中信資本



東海東京証券株式会社



フェニックス・キャピタル株式会社
Phoenix Capital Co., Ltd.

主催：株式会社日本バイアウト研究所

協力：株式会社三菱東京UFJ銀行 株式会社中央経済社

URL: <http://www.jbo-research.com/>

【お問い合わせ先】 jbori@jbo-research.com (担当：杉浦)

プログラム

受付開始 (12:50)

基調講演 (13:20-14:00)

テーマ：バイアウトを活用した企業価値向上戦略

講演者 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 コンサルティング事業本部経営戦略部 FAS チーム 木俣貴光氏

<概要>

欧米を中心とした世界経済の混迷や超円高など、日本企業を取り巻く環境がますます厳しさを増す中、多くの業界において抜本的な競争力強化のための事業再編や海外市場の開拓が目下の最重要課題となっている。一方、非上場企業では事業承継問題も重要な経営課題となっているケースが珍しくない。これらの課題を解決する一つの手段として、「バイアウト」を活用する際のポイントについて分かりやすく解説する。

マーケット・レビュー (14:00-14:30)

テーマ：東海・北陸地区のバイアウトの動向

報告者 株式会社日本バイアウト研究所 代表取締役 杉浦慶一

<概要>

事業再編、事業再生、事業承継、上場企業の非上場化におけるバイアウト・ファンドの活用事例、東海・北陸地区（愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、福井県、富山県、石川県）のバイアウト案件の動向、エグジット案件（株式公開、M&A、その他）の動向について解説する。また<日本企業のバイアウト>シリーズ三部作（中央経済社）を編集した経験から感じたバイアウトの成功要因について説明する。

休憩 (14:30-14:40)

事例紹介① (14:40-15:10)

事業承継・事業再編においてファンドが果たす役割 ～中堅・中小企業によるバイアウト・ファンドの活用事例～

日本プライベートエクイティ株式会社 代表取締役社長 法田真一氏

事例紹介② (15:10-15:40)

中国展開をキーとする二つの名古屋案件について ～鳴海製陶と東山フィルムの事例～

シティック・キャピタル・パートナーズ・ジャパン・リミテッド 日本代表 シニア・マネージング・ディレクター 中野宏信氏

コーヒーブレイク (15:40-16:05)

パネルディスカッション① (16:05-17:05)

テーマ：地方企業の再生支援 ～アルピコホールディングス（長野県松本市）の再生事例～

討論者 フロンティア・マネジメント株式会社 代表取締役 松岡真宏氏

アルピコホールディングス株式会社 代表取締役社長 堀籠義雄氏

アルピコホールディングス株式会社 取締役 西田明徳氏

司会者 フロンティア・マネジメント株式会社 常務執行役員 ファイナンシャル・アドバイザー部長 森山保氏

<概要>

長野県で交通・小売・観光事業等を行うアルピコホールディングス（旧松本電気鉄道グループ）の再生事例を通じて、地方銀行と外部のコンサルティング会社のノウハウを活用した事業再生の取り組み事例を紹介する。また、地方企業や中堅企業の事業再生における手法や特徴についてのパネルディスカッションを通じて、事業会社、地方銀行、コンサルティング会社、そしてバイアウト・ファンドのそれぞれが、地方企業における再生支援ビジネスにどのように取り組んでいくべきかについて議論し、地方企業ならではのバイアウト・ファンドの活用方法について説明する。

休憩 (17:05-17:15)

パネルディスカッション② (17:15-18:15)

テーマ：外部資源投入による非上場化と事業承継のメリット ～ポッカコーポレーションとコメダの事例～

討論者 アドバンテッジパートナーズ LLP シニアパートナー 永露英郎氏

アドバンテッジパートナーズ LLP ヴァイス プレジデント 山下明氏

アドバンテッジパートナーズ LLP ディレクター 神山晃男氏

株式会社コメダ 取締役兼常務執行役最高財務責任者（CFO）駒場雅志氏

司会者 フロンティア・マネジメント株式会社 代表取締役 松岡真宏氏

<概要>

ポッカコーポレーションの収益力の改善と海外事業の成長加速を実現した、非上場化 MB0 による株主・経営の一体化とファンドのよる経営サポートについて解説する。また、コメダの事業承継後の円滑な組織体制の構築、関東や関西への出店による成長加速の実現について解説する。そして、日本の中堅企業が、事業承継や非上場化を含めたあるべき株主構成の実現、経営組織体制の強化、ガバナンス体制の確立、出店計画を含む成長戦略の遂行、アジア市場での成長戦略の推進などの改革を行う際の、バイアウト・ファンド活用の意義について議論する。

* 本プログラムの内容は予告なく変更される場合がありますので予めご了承ください。